

2024年5月号のテーマは  
電気・ガス代の補助金が6月から終了へ

2023年2月（1月使用分）から始まっていた「電気・ガス価格激変緩和措置」制度が、5月使用分をもって終了となりました。直近でも電気代値上げのニュースが出ている中、改めて電気代の現況について、触れていきたいと思えます。

## 電気・ガス代補助金の直近の推移

項目	4月	5月	6月
電気 (低圧)	1kWhあたり <b>3.5円補助</b>	1kWhあたり <b>1.8円補助</b>	終了
電気 (高圧)	1kWhあたり <b>1.8円補助</b>	1kWhあたり <b>0.9円補助</b>	終了
ガス	1m <sup>3</sup> あたり <b>15円補助</b>	1m <sup>3</sup> あたり <b>7.5円補助</b>	終了

※ガスは家庭及び年間契約量1,000万m<sup>3</sup>未満の企業等が対象となっています。

上記の様に、5月使用分までは、電気・ガスとも補助金が出ておりましたが、6月使用分からは終了となり、実質的な電気代上昇につながります。

ある報道では、一般的な家庭の電気使用量に基づいた電気代上昇率の試算が実施されており、**関西電力は前年同月比46%アップ、九州電力は同比44%アップとなる予測を出しています。四国電力においても、前年同月比20%アップと予測されています。**

この補助金は、燃料となるLNGや石炭の価格が一時より下がったことを受け、必要性が薄れたと判断した経緯があります。直近でも円安が進んでおり、燃料仕入価格が再び高騰する恐れがあります。夏の冷房シーズンに電気代が上がった場合は補助を再開することも念頭に置き、動向を注視する状況のようです。

なお、ガソリンや灯油など燃油価格を抑える補助金は4月末の期限到来後も延長し、当面継続する方針です。







## 四国電力の法人向けプランでは、わずかに減少

また、4月には各電力会社で法人向け電気料金プランの改定が実施されました。価格上昇した電力会社もある中で、四国電力においては、電力量料金が0.07円程度の減少となりました。（以下は一部の電気料金プランの比較）

	3月31日まで		4月1日から			
業務用電力 (高圧・500kW未満)	基本料金	1,665.08円/kW	基本料金	1,665.08円/kW		
	電力量 料金	夏季	28.73円/kWh	電力量 料金	夏季	28.66円/kWh
		その他	27.55円/kWh		その他	27.48円/kWh
高圧電力A (高圧・500kW未満)	基本料金	1,412.61円/kW	基本料金	1,412.61円/kW		
	電力量 料金	夏季	29.83円/kWh	電力量 料金	夏季	29.76円/kWh
		その他	28.54円/kWh		その他	28.47円/kWh
特別高圧B (2万V)	基本料金	1,791.85円/kW	基本料金	1,791.85円/kW		
	電力量 料金	夏季	25.35円/kWh	電力量 料金	夏季	25.28円/kWh
		その他	24.42円/kWh		その他	24.35円/kWh

## 総合的に考えるとほぼ「値上げ」。早期に対策を進めましょう。

電気料金の直近の動向を踏まえてまとめると、四国電力のケースにおいては、以下のようになります。

基本料金	電力量料金	再エネ賦課金	補助金
横這い	微減	増加	終了（電気代増）
			

電気代の対策を進める中で、国際情勢等による変動に電気代を左右されないためには、「自ら発電設備を持つ」ことが最も理想的です。太陽光発電システムでは、作った電気を自社で使用するため、再エネ賦課金などが全くかかりません。つまり、再エネ賦課金の上昇の影響を抑えることができます。

導入には、屋根上だけでなく、カーポートや、壁面など、さまざまな場所に設置できる製品も登場しています。設置に関わるご相談は、弊社でも受付しておりますので、お気軽にお問い合わせください。

 未来環境エネルギー計画 株式会社

☎088-660-6667

受付時間 9:00～18:00（休業日：土日祝）

住所：〒771-0204 徳島県板野郡北島町鯛浜字川久保87番地1

FAX：088-660-6668

Email：support@mirai-ecoene.com

担当：亀谷

▼徳島で自家消費型太陽光なら未来環境エネルギー計画▼

未来環境エネルギー計画

検索

7 エネルギーをみんなに  
そしてクリーンに

